

様式第1号（第3条関係）

提出書類の様式をご確認ください。

平成24年度 芸術文化振興基金  
助成金交付要望書

提出日をご記入ください。

第 号  
平成\*\*年\*\*月\*\*日

独立行政法人 日本芸術文化振興会理事長 殿

必ず押印してください。

住所 〒\*\*\*-\*\*\*\* ○○県○○市○○  
団体名(主催団体) ○○技術保存研究会  
代表者職・氏名 会長 ○ ○ ○ ○ 印

該当する分野を○で囲んでください。

氏名の前に代表者職をご記入ください。

下記の活動を行いたいので、芸術文化振興基金助成金交付要綱第3条の規定に基づき、助成金の交付を要望します。

活動区分	1. 歴史的集落・町並み、文化的景観保存活用活動 2. 民俗文化財の保存活用活動 ③ 伝統工芸技術・文化財保存技術の保存伝承等活動	
(ふりがな)	○○ぎじゅつほぞんでんしょうかつどう	
① 活動名	○○技術保存伝承活動	
② 活動内容	(趣旨・目的) ★活動を行う目的、意義、助成による効果等を簡潔に記入してください。	
	(実施時期)	(実施回数)
	(実施場所)	(実施回数)
	(実施内容) ★当該活動の実施内容を具体的かつ詳細に記入してください。	
目的及び内容	①○○の復元 作成機を改良し、○○を復元する。 ②DVD・報告書の作成 後世に○○を伝えるため、DVD・写真図版及び参考資料で構成する報告書を作成する。 ③後継者育成研修会の開催 後継者育成のため、○○研修会を開催する。 ★研修会の場合、研修日時・研修場所・研修科目・講師氏名を記入してください。	
内容	(特記事項) ★応募活動の特色を簡潔に記入してください。 ★都道府県・市町村の指定がある場合は、その指定名称および指定年月日を記入してください。	
共催者名・後援者名・協賛者名等とその役割	(後援) ○○町教育委員会 (名義使用申請中) (協賛) ○○株式会社 (協賛金拠出) ★具体的な役割を( )書きで記入してください。	
担当者連絡先	関係書類送付先住所 〒***-**** ○○県○○市○○ ○○技術保存研究会 氏名(ふりがな) ○ ○ ○ ○	所 属 ○○○○ 電話番号 ****-**-**** (時間外連絡先 ****-**-**** ) FAX 番号 ****-**-**** E-mail アドレス ○○@○○. j p 整理番号 ( 記入不要 )

※A4サイズ1枚におさまるように作成してください。

③ 収支予算積算内訳

★「内訳」の金額は円単位、「予算額」の金額は千円単位として、千円未満は切り捨てとしてください。

(収入)			(支出)		
内 訳			団 体 名 ○○技術保存研究会		
		予 算 額	項 目	内 訳	予 算 額
入 場 料 収 入		千円	助 成 対 象 経 費	[謝金] 講師謝金 **,****円×*人×*日 ***,****円	千円 ***
				[旅費] 講師交通費 東京～○○町 **,****円×*人 ***,****円	
				講師宿泊費 *,****円×*人×*泊 **,****円	
				[使用料及び賃借料] 会場使用料 **,****円×*日 ***,****円	***
				[原料費] 材料費 **,****円	***
				[印刷費] 報告書印刷費 @***×*,**	***,****円
				[記録費] 録画費 **,****円	**,****円
そ の 他 の 収 入	[共催者負担金]		保 全 ・ 補 修 費	(歴史的集落・町並み・文化的景観保存活用活動のみ)	
	[補助金・助成金] ○○県補助金 **,****円	***	通 信 ・ 宣 伝 費 等	[通信費] 案内状送付料 @**×*** **,****円	**
	[寄付金・協賛金]		小 計 (A)		*,**
	[プログラム・図録等売上収入]		助 成 対 象 外 経 費 (B)	★50ページの助成対象経費区分表の「記入できる経費」のうち、「助成対象外経費」に該当する経費を計上してください。	
	[参加費] 参加料 *,****円×**人 ***,****円	***			
[広告料・その他収入]		小 計 (イ) + (ロ)		*,**	
小 計 (イ)		***	小 計 (A)		*,**
自己負担金 (ロ)	会費 *,****円×**人 ***,****円 ★資金の調達方法を必ず記入してください。	*,**	総 額 (A) + (B)		*,**
総 額 (イ) + (ロ)		*,**			

整理番号 ( 記入不要 )

④ 交付を受けようとする助成金の要望額

★助成対象経費 (A) の範囲内、かつ自己負担金 (ロ) の範囲内の金額を記入してください。

※A4サイズ1枚におさまるように作成してください。

*,**千円
--------

★収入の総額と支出の総額を一致させてください。

⑤団体概要 (平成23年11月現在)

ふりがなを忘れずにご記入ください。

代表者職名をご記入ください。

(ふりがな) 団体名	(〇〇ぎじゅつほぞんけんきゅうかい) 〇〇技術保存研究会	代表者職名・氏名	会長 〇〇〇〇	団体コード 記入不要
住所	〒***-**** 〇〇県〇〇市〇〇	電話	****-**-****	
団体設立年月	年 月	法人設立年月	年 月	(主務官庁名: )
組織	規約・定款に記載されている設立年をご記入ください。 ★主な役員等について、氏名、肩書きを記入してください。			[団体構成員] 団体会員: 〇〇団体 (計**人) 個人会員: **人  [加入条件] 〇〇の復元に相当の関心を持つもので総会において入会を認められた者
	会 長 〇〇〇〇 〇〇大学名誉教授 副 会 長 〇〇〇〇 〇〇染織作家 企画担当 〇〇〇〇 〇〇大学工学部教授 " 〇〇〇〇 〇〇商店経営 会 計 〇〇〇〇 主婦 監 事 〇〇〇〇 〇〇銀行営業係長			
沿革	昭和**年**月 〇〇町住民により〇〇の会を設立し活動を開始 平成**年**月 団体名を「〇〇技術保存研究会」に名称変更 平成**年**月 〇〇町指定文化財に指定			

⑥事業の内容状況

年度	活動内容	特徴・成果・意義・目標	支出 千円	基金助成額 千円	その他助成額 千円
(過年度に実施した事業の内容を記入してください) ★活動が単年度のみにとどまらない継続性をもつ場合には、その全体を記入してください。 ★ただし、当基金の助成金は毎年度の審査採択であり、継続活動であっても次年度以降の採択を約束するものではないことにご留意ください。					
**	原品調査の研究	唯一、〇〇に残存していた〇〇の分析調査を〇〇氏に依頼し、原材料は〇〇であることを特定した。また、その生産地である〇〇において現地調査を行い、復元にあたっては、作成機の復元が必要であることが明らかになった。	***		***
**	作成機の復元調査 作成機の復元	〇〇の復元に向けた研究会を開催した。さらに、関連資料をもとに調査した結果、作成機の仕様が明らかになった。〇〇氏の指導により、作成機の試作品を完成させた。	***	***	***

(過去の助成による効果) ★要望事業が過去に当基金の助成を受けた場合のみ、ご記入ください。

過去3年間に1回以上助成を受けている  3年以上継続で助成を受けている

★どのような助成の効果があつたのかを必ず記入してください。

年度	活動予定	特徴・意義・目標	支出予定
**	〇〇の復元・伝承	(今後の事業計画を記入してください) 復元された作成機を用いて、〇〇技法と〇〇技法の技術比較を行い、作成機を改良して今後は原品同様の品質の実現を目指す。 復元した〇〇について、そこで発見、修得した技法、作成機の仕様などをまとめて、ビデオ・報告書に作成する。今後は後世に伝えるため後継者の養成を行っていく。	千円 *,***

※定款もしくは寄付行為又はこれに類する規約等を添付してください。

整理番号

( 記入不要 )

※実行委員会等形式で応募する場合は、3枚目に中核団体、4枚目に実行委員会等についての概要を記入してください。

※A4サイズ1枚におさまるように作成してください。

代表者職名をご記入ください。

(ふりがな) 名称	(〇〇〇〇じっこういいんかい) 〇〇〇実行委員会	代表者職名・氏名	実行委員長 〇〇 〇〇	団体コード 記入不要
住所	〒***-**** 〇〇県〇〇市〇〇	電話	****-**-****	ホームページアドレス
団体設立年月	平成**年**月			
組 織	役員		団体構成員及び加入条件等	
	実行委員長 〇〇〇〇 (〇〇市長) 副委員長 〇〇〇〇 (〇〇副市長) 事務局長 〇〇〇〇 (〇〇技術保存会事務局長) 会計 〇〇〇〇 (〇〇市〇〇課長) 監事 〇〇〇〇 (〇〇市助役) 委員 〇〇〇〇 (〇〇保存会会長) 委員 〇〇〇〇 (〇〇協会会長)  ★主な役員については、氏名・肩書を記入してください。		[中核団体名] 〇〇技術保存会  [実行委員会等構成団体名] 〇〇市, 〇〇教育委員会, 〇〇協会, 〇〇保存会 ★実行委員会等を構成する団体名を記入してください。なお、構成団体名を書き切れない場合は、団体リストを添付してください。  [加入条件等] 〇〇〇実行委員会の趣旨に賛同し, 〇〇伝承事業を協力して行う者。	
沿革	平成**年*月 〇〇実行委員会準備委員会発足 平成**年*月 〇〇実行委員会発足 平成**年*月 技術伝承事業「〇〇〇〇」開催  ★実行委員会等の沿革を中心に記入してください。		特色	★実行委員会等及び主催事業の特色等を記入してください。
過年度に助成を受けたことによる効果 <input type="checkbox"/> 過去3年間に1回以上助成を受けている <input type="checkbox"/> 3年以上継続で助成を受けている ★どのような助成の効果があったのかを必ず記入してください。		平成24年度の主な自主事業 (予定) 当該事業のみ。 ★応募活動以外で予定している自主公演があれば、公演名と概算の予算額を記入してください。		
公演・ 展示等 実績	平成21年度	平成22年度	平成23年度 (見込)	
	芸術文化 振興基金 助成事業 (助成金 千円)  事業費 千円	なし  〇〇講習会 事業費**, ***千円 (助成金*, ***千円)  事業費 千円	なし  (助成金 千円)  〇〇伝承事業 事業費 *, ***千円	事業回数をご記入ください。 事業費計をご記入ください。
計		計 *本	** , ***千円	計 *本
財 政 状 況	総収入	0千円	** , ***千円	** , ***千円
	総支出	0千円	** , ***千円	** , ***千円
	当期損益	0千円	△***千円	*, ***千円
当基金以外の各種補助金・助成金受領実績	千円		千円	〇〇財団助成金 * , ***千円
★総収入は、当該年度に団体が得た収入総額を、総支出は、団体が実際に支出したすべての支出額を、当期損益は、団体の決算上の損益の額をそれぞれ記入してください。				

※定款もしくは寄付行為又はこれらに類する規約等を添付してください。

整理番号

(記入不要)

※実行委員会等形式で応募する場合は、3枚目に中核団体、4枚目に実行委員会等についての概要を記入してください。

※A4サイズ1枚におさまるように作成してください。